

全国の救命施設データを用いた過量服薬や自殺防止のための実態調査のお知らせ

千葉大学大学院薬学研究院および筑波大学附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：機関の長の実施許可後 ～ 2028年3月31日

〔研究課題〕

全国の救命施設データを用いた過量服薬や自殺防止のための実態調査

〔研究目的〕

過量服薬や自殺の兆候に気づき、患者に介入して傾聴することでこれらの防止に繋がるのが分かっていますが、兆候に気づくためのエビデンスは限られています。本研究は、過量服薬(オーバードーズ)や自殺の予兆に気づき、発生を予防するゲートキーパーを養成したり、活用したりするためのエビデンスの構築を目的とします。

〔研究意義〕

本研究を行うことで、過量服薬や自殺に気づくためのエビデンスが得られる可能性があります。

〔対象・研究方法〕

患者背景や搬送時の状況、常用薬、臨床検査値、アルコール摂取の状況等を調査し、統計的に解析します。情報は集計値として活用しますので、個人が特定されることはありません。

〔活用データの対象の期間〕

2020年1月～2022年12月

この期間は更新されることがあり、その場合は改めて告知します。

〔試料・情報の利用及び提供を開始する(予定)日〕

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日:2024年8月1日

提供開始(予定)日:2024年8月1日

〔研究機関名〕

研究代表機関・研究代表者:千葉大学大学院薬学研究院 永島 一輝

筑波大学附属病院

〔個人情報の取り扱い〕

個人が同定できないように情報を加工し、千葉大学にてデータを解析します。

ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者: 永島 一輝
所属: 国立大学法人千葉大学大学院薬学研究院
住所: 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 TEL: 043-251-1111(代表) [内線 7771]

当院担当者: 伏野 拓也
所属: 筑波大学附属病院 救急・集中治療科
住所: 茨城県つくば市天王台 1-1-1
TEL: 029-853-3081(当科秘書対応, 月・水・金 10:00~17:00)
MAIL: fushino.takuya.ng@ms.hosp.tsukuba.ac.jp

本研究に関する情報の活用の拒絶を希望される方々へのお知らせ

本研究に該当する方は、情報を活用されることを拒絶できます。また、未成年や成年であっても判断能力に問題のある方、受診後に亡くなられた方の場合には、ご本人に代わって法定代理人の方などがこの申し出を行うことができます。本研究に関する情報の活用の拒絶を希望される方、ご質問がある方、もう少し詳しく説明を聞きたい方は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。ご事情をお聞きした上で、回答や補充の説明を行い、情報の活用の拒絶手続きに関する説明を行います。